

停留所のデザインについて

1. 設置の方法について

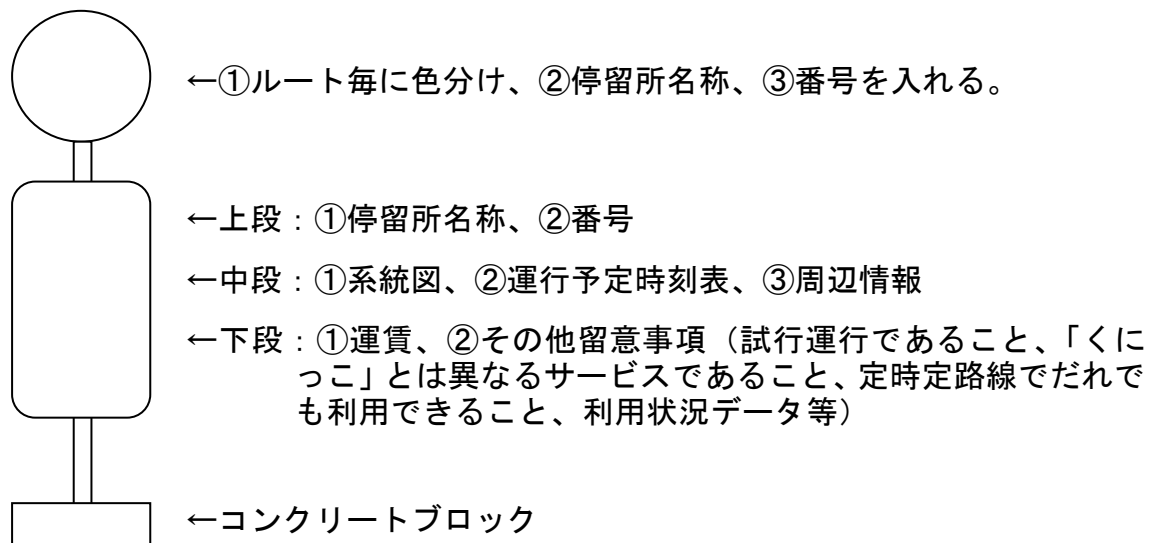
コミュニティワゴン試行運行の停留所は、設置コストと、試行運行中はバス停の位置が変更となる可能性などを考えて基本的に仮設型とする。なお、歩道幅員や歩道の無い箇所などについては交通安全などに配慮して埋め込み式とするが、経費等の面からこのタイプは最小限としたい。

2. 掲出する情報について

- (1) 停留所名称・停留所番号
- (2) 運行予定時刻表
- (3) 系統図（公共施設、医療施設、商業施設など沿線の情報などを入れるかどうか）
- (4) 運賃
- (5) 試行運行であることを明記
- (6) 現行の「くにっこ」とは異なるサービスであることを明記
- (7) 廃止ラインと月毎のバス停利用者数、営業係数など実態をフィードバック（毎月更新するとともに市のホームページでも公開）

3. 実際の停留所のイメージ

実際の停留所のイメージは以下の通りである。なお、交通管理者から、停留所ポールの色については他の車両のドライバーのわき見運転を誘発しないよう配慮が必要との指摘を頂いている。



4. 既存事例について

(1) 小平市コミュニティタクシー（ぶるべー号）



(2) 小平市コミバス



(3) 国立市コミュニティバス「くにっこ」

